

LAKE BIWA TRIATHLON 2024 報道取材要項

-取材・撮影に関するお願い-



LAKE BIWA TRIATHLON実行委員会

この度は「LAKE BIWA TRIATHLON 2024」の広報活動にご協力いただきありがとうございます。
2023年10月20日（日）の大会開催にあたり、取材・撮影について、メディア関係者の皆さまへご案内いたします。

大会当日は、レース会場やコース沿道に観客が集まることが予想されるため、選手の安全確保と混乱による不測の事態を未然に防止するため、取材のルールを設定させていただきます。取材活動にあたりましては、ルール遵守等ご協力をお願いいたします。

1. 取材の申込みについて

本大会の取材は原則として事前申込み制といたします。**2024年10月18日(金) 17時まで**に大会公式サイト内の取材申請フォームからお申込み願います。お申込み後、担当者が確認し、受付させていただきます。

事前の申込みがない場合は、プレス証、大会資料（コースマップ等）のご準備、規制エリアへの入場及び取材スペースの確保、インタビューの斡旋、駐車証の発行などができませんので、併せてご了承願います。

取材申込みフォーム：<https://lbt.biwako-moriyama.com/contact/media>

(公式サイト > CONTACT お問い合わせ > メディア関係者の皆さまへ)

申込締切：**2024年10月18日(金) 17時まで**

2. 大会情報について

本大会の情報については、大会公式サイトにて掲載しておりますので、必ずご確認ください。

- 大会概要・要項 <https://lbt.biwako-moriyama.com/about>
- コースマップ <https://lbt.biwako-moriyama.com/course/>
- レースコースガイド <https://lbt.biwako-moriyama.com/course/race-course>
- 交通規制について <https://lbt.biwako-moriyama.com/course/traffic>
- 過去大会情報 <https://lbt.biwako-moriyama.com/report>

3. 大会概要

大会プレスリリースはこちら：<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/00000004.000128775.html>

「LAKE BIWA TRIATHLON」滋賀県・琵琶湖を舞台とするミドルディスタンスのトライアスロン大会です。

本大会は、琵琶湖で世界中のアスリートが参加するトライアスロンレースを開催したいとの思いから、2021年にスタートし、今年で第4回大会を迎えます。

日本最大の湖・琵琶湖を舞台にした大会のコンセプトは「最高の挑戦、全員が主役」。参加するプレイヤー、地域の皆様、ボランティア、大会スタッフ、スポンサー、応援いただく方のすべての人が主役です。大会を開催することで「サステナブル」に貢献することを目指し、スポーツを通じて多様な主体が共創することで、新しい地域活性化のあり方を創造します。プレイヤーの皆さんの最高の挑戦と、地元の皆様の応援で、最高の舞台を琵琶湖で創ります。

大会名称 LAKE BIWA TRIATHLON 2024
2024JTUトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ

主催 LAKE BIWA TRIATHLON実行委員会（主たる運営者 CEEPO INTERNATIONAL Co.,Ltd.）

共催 守山市・野洲市

後援

公益社団法人日本トライアスロン連合 /
滋賀県 / 国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所 / 近江八幡市 /
守山商工会議所 / 守山湖岸振興会 / 守山市観光物産協会 / 野洲市商工会 / 野洲市観光物産協会 /
公益社団法人びわこビジターズビューロー / 公益財団法人滋賀県交通安全協会 /
守山野洲交通安全協会 / 公益財団法人守山文化体育振興事業団 / 守山市スポーツ協会 /
滋賀県自転車軽自動車商業協同組合守山野洲支部 / 一般社団法人滋賀県自転車競技連盟 /
近江守山ライオンズクラブ / 守山ロータリークラブ / 淡海を守る釣り人の会 ほか

協賛

株式会社ピエクレックス / 株式会社平和堂
サイクルヨーロッパジャパン株式会社 / オン・ジャパン株式会社 / マヴィックジャパン株式会社 /
ヨネックス株式会社 / 株式会社東商会
琵琶湖マリオットホテル / たねや・CLUB HARIE / 株式会社COMARS / Creww株式会社 /
佐川急便株式会社 / 株式会社滋賀銀行 / 丸紅フォレストリンクス株式会社 /
日本コカ・コーラ株式会社 / コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
ブライトリング・ジャパン株式会社 / 旭化成ホームズ株式会社 / 株式会社カワシマサプライ /
味の素株式会社 / メディ・ジャパン株式会社 / 株式会社ANTY'S / サンボルト株式会社 /
株式会社ジェイテクト / 株式会社ハーベスト / 株式会社アリスト / 株式会社JYU-KEN /
江崎グリコ株式会社 / ユナイテッドスポーツブランドジャパン株式会社 /
有限会社フルマークス / 優采伽 / 株式会社沖縄開発テレビ / Lapulem /
一般社団法人ゼロバランス協会 / 株式会社 ACTION SPORTS ほか

競技主管

一般社団法人滋賀県トライアスロン協会

開催日時

2024年10月20日（日）6:45～15:00（雨天決行）

競技会場

主会場：滋賀県守山市・第2なぎさ公園（琵琶湖マリオットホテル前湖畔）
競技エリア：滋賀県守山市・野洲市・近江八幡市内の湖岸緑地、湖岸道路、野洲川堤防、農業道路ほか

競技距離

ミドルディスタンス [スイム1.9km・バイク80km・ラン20km]

競技種目・定員

トライアスロン 一般個人の部 [800名]、リレーの部 [20チーム]

4. 主な日程

■ 大会前々日 | 10月18日 (金)

- 13:00-17:00 選手受付&エキスポ (琵琶湖マリオットホテルボールルーム)
*エキスポとして、スポンサー社や地元事業者らがブース出展を行います

■ 大会前日 | 10月19日 (土)

- 09:00-16:00 選手受付&エキスポ (琵琶湖マリオットホテルボールルーム)
*エキスポとして、スポンサー社や地元事業者らがブース出展を行います

エキスポ会場イベント

- 13:00-13:40 プラスバンド演奏 | 明富中学校・守山南中学校 合同バンド
13:50-14:05 滋賀県警察守山警察署からの交通安全啓発
13:50-14:05 死チアダンス・フラダンスパフォーマンス (mahana triare oritahiti / mana'olana)
14:30-15:30 “両腕のないトライアスリート” Hector Picard氏 (USA) トークショー
13:00-16:15 バイクチェックイン (第2なぎさ公園)
16:30-17:00 競技説明会 (琵琶湖マリオットホテル体育館)

■ レース当日 | 10月20日(日)

- 5:30- 6:20 バイクトランジションオープン
6:10- 6:40 入水チェック、スイムウォームアップ
6:35 開会式 (第2なぎさ公園/スイムスタート会場)
◎MC : Whit Raymond (世界的スポーツMC)、青木美香 (メイクアップアーティスト/MC)
◎主催者 : 田中信行 実行委員長 挨拶
◎共催 : 守山市長・森中 高史氏 挨拶 *森中市長はリレーでランにも出場します
◎共催 : 野洲市・環境経済部 部長 西村 拓巳氏 挨拶
6:45 スイムスタート (本大会は湖岸からの一斉スタートとなります)
◎スターター : 滋賀県トライアスロン協会 理事長 小畑 政光
◎スタート後パフォーマンス : 兵主太鼓保存会
7:45 スイムカット
12:00 バイクカット ※湖岸道路については8:45までに交通規制解除予定
◎タヒチアンダンス・フラダンスパフォーマンス (全2回)
15:00 フィニッシュカット
表彰式 (フィニッシュ次第ステージで実施)
◎表彰式 (男子各エイジ 1-3位、女子各エイジ 1-3位・リレーの部 1-3位)
◎滋賀銀行様「びわ湖カーボンプレジット」贈呈式

5. 報道受付について

■ 大会前日 | 10月19日 (土) エキスポ会場 [琵琶湖マリオットホテル]

【受付日時】 10月19日 (土) 13:00~16:00

【会場】 琵琶湖マリオットホテル B1F ボールルーム

(〒524-0101 滋賀県守山市今浜町十軒家2876)

琵琶湖マリオットホテルにて報道受付を行います。受付にて御社名をお申し出いただき、ご担当者さまの**名刺**をご提出願います。受付時に「**報道用プレス証 (申請者数分)**」と「**大会資料 (1社につき1部)**」をお渡ししますので、**取材活動の際はプレス証を装着の上、ご入場ください。**

また、報道と一目でわかるような「**ビブス・自社腕章**」等も装着の上、取材願います。

■ レース当日 | 10月20日(日) 大会メイン会場 [第2なぎさ公園]

【受付日時】 10月20日(日) 6:00~12:00

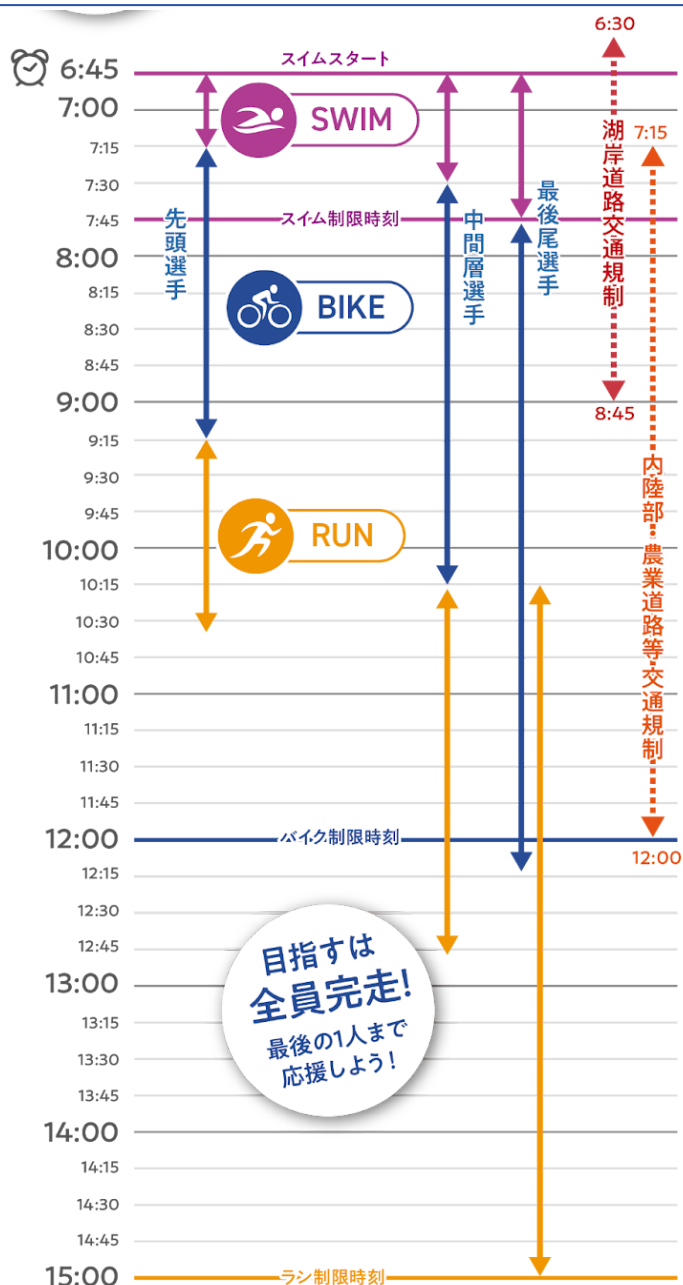
【会 場】 守山市・第2なぎさ公園 大会本部テント

(〒524-0101 滋賀県守山市今浜町) *HPコースマップ「メイン会場マップ」参照

注) 前日に受付を行い、プレス証の発行を受けた方は改めての受付は不要です。

午前6時より、メイン会場（第2なぎさ公園）本部テントにて報道受付を行います。受付にて御社名をお申し出いただき、ご担当者さまの**名刺**をご提出願います。受付時に「報道用プレス証（申請者数分）」と「大会資料（1社につき1部）」をお渡しますので、**取材活動の際はプレス証を装着の上、ご入場ください**。また、報道と一目でわかるような「ビブス・自社腕章」等も装着の上、取材願います。

6. 想定タイム



7. 取材活動における注意事項

■ 駐車場等について

- メディア関係者の皆様のご来場にあたっては、**原則1社車1台まで**をお願いいたします。
- 事前の取材申し込み受付のご連絡と合わせ、**駐車証を発行**させていただきますので、来場の際は駐車証をダッシュボードの外から見える位置に置いていただき、指定された駐車場への駐車をお願いします。
- 事前の取材申し込みがない場合は駐車証の発行はできませんのでご注意ください。

■ 交通規制について

- 大会当日は**6:30～12:00まで湖岸道路及び内陸バイクコース周辺を交通規制**いたしますので、移動にあたっては十分にご留意ください。
- なお、コース間の移動については、関係者用のバスなどの移動手段をご用意いたしておりませんので、各自で会場へご移動願います。
- 交通規制の詳細は大会ホームページ <https://lbt.biwako-moriyama.com/course/traffic> で、必ずご確認ください。
- **コース周辺での車の駐停車は禁止**です。
- 交通規制・迂回路については案内看板や現場の交通誘導員の指示に従ってください。
- **自転車や歩行者もコースの通行・横断はできません**。
- **交通規制区域内での徒歩以外での移動は原則できません**。取材上必要な場合は「通行証」を発行する場合がありますので、申請時にお問い合わせください。

■ 禁止する取材形態・場所について

- **車道、中央分離帯内、歩道橋、陸橋上での取材はできません**。
- **本大会では主催者が認めた者を除き、ドローン及びそれに類する無人飛行機の持ち込み・操縦・飛行などを一切禁止します**。
(レース会場は「催し物会场上空」として、航空法により飛行が規制されています)
- **コース内で車両（自転車含む）を使用しての撮影は、交通規制や選手の安全上できません**ので予めご了承ください。また沿道において、自転車等を使用し伴走しながらの撮影も、危険を伴うため禁止といたします。コース沿道の定点でのテレビカメラ、スチール写真等の撮影は基本的に自由ですが、歩行者・観戦者及び競技運営に支障がないようご配慮ください。
- **プレス証を持っていても「トランジションエリア」「大会運営エリア」には入れません**。
- エイドステーション・救護所・各関門などで、救護を受けている方・途中棄権された方への撮影・取材は、ご遠慮いただきますようお願いいたします。
- メイン会場（第2なぎさ公園）において、スタート前のウォーミングアップ中の選手へのインタビュー等は競技に支障を来しますのでご遠慮ください。
- フィニッシュエリアでの撮影は自由取材ですが、制限区域を設ける場合がございますので、主催者の指示に従ってください（コース内での撮影は安全のため禁止です）。なお、フィニッシュエリアでのフィニッシュ直後の入賞者（とくに1～3位・最終の選手）への取材はご遠慮ください。入賞者・最終走者へのインタビューにつきましては別途囲み取材の時間を設定しますので、主催者の指示に従ってください。

■ 取材にあたって

- **取材の際は受付時に配布の「プレス証」を装着するとともに、報道と一目で分かるような「自社ビブス・自社腕章等」を着用のうえ活動願います**。
- 一般来園者の観戦や通行の妨げにならないよう十分配慮して取材してください。

- **撮影は、大会オフィシャルのカメラを優先させていただきます。**フィニッシュインタビューやその他撮影等においてご配慮いただく場合がございますのでご協力をお願いいたします。
- 報道関係者の控え場所等は設置しておりません。インターネット回線の設置もございませんので、各自でご用意願います。

■ その他

- 本案内の内容は、競技運営等の都合により、大会当日も含め変更となる場合がございますので、予めご了承ください。
- 会場内での盗難等の被害につきましては、主催者で一切の責任を負いません。荷物保管場所等も設けておりませんので、貴重品の管理につきましては各自でご注意願います。
- 大会中の映像・写真・記事・記録・参加者等の名前、年齢、住所（国名、都道府県名または市町村名）、大会ロゴマーク等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権・肖像権・著作権は主催者に属します。

8. 映像・写真の使用について

事前に取材申請をした上で、大会期間中に撮影された映像・写真を【報道利用】する場合は、別途申請の必要はありません。【報道利用】以外でのご利用につきましては、大会実行委員会までお問い合わせください。

■ 写真・映像の提供について

LAKE BIWA TRIATHLONでは、大会ブランディングパートナーである株式会社COMARSにより、オフィシャル映像・写真の撮影を行います。希望する場合は、下記お問い合わせの連絡先までお問い合わせください。

- 映像・写真の提供は素材集としてのデータ提供となります。
映像データの形式：フルHD（1080p）、MP4（H.264）、ファイル便等での送付
写真データの形式：JPEG、ファイル便等での送付
※物理メディア等での提供・ProRes形式での提供等は作業料・メディア代は実費負担となります。
- 狙いの選手や場面のリクエストには応じかねます。
- ドローンでの空撮撮影（バイクコースのみ）も行います。
- 素材提供は翌日以降の対応となります。当日中の提供はできませんのでご了承ください。
- メディア掲載時は「実行委員会提供」のクレジットをお願いします。

【映像使用条件】

- 映像使用：放送終了後24時間以内もしくは週1回放送の番組は初回無料
- 使用制限：ニュース番組並びにニュース番組に準ずるもの、および周辺自治体のPR番組
- 使用尺：1番組5分以内

※上記以外の二次使用は「有料」になりますのでご了承ください。別途お問い合わせください。

※有料使用の場合、映像は1分以内30,000円（その後30秒につき5,000円）（消費税別）となります。ただし大会実行委員会が大会のPRに貢献すると判断する場合、料金は応相談とさせていただきます。

9. お問い合わせ

LAKE BIWA TRIATHLON 実行委員会 メディア事務局
(株式会社COMARS クリエイティブ事業部 内)

MAIL：creative@comars-ltd.com TEL：080-8009-0670（担当：吉武）